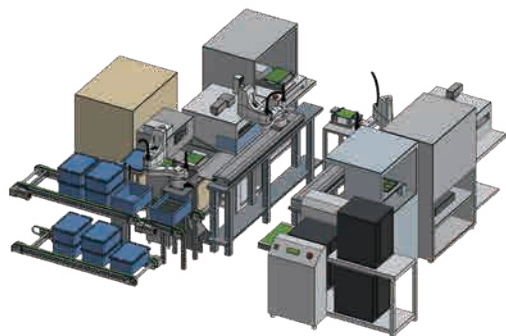


## 既存機の配置変更+ロボット導入で低価格で自動化!!

### 装置構成

▼ 既存単体機を流用してコスト削減



▲ 単軸ロボットにスカラロボットを搭載し  
各単体機へ製品の供給 / 取出しを行い搬送

サイクルタイム

25sec/枚

想定スペース

W5\*D4(m)

ワーク

基板



### 参考納期・価格

6か月～

3,500万円～

投資回収見込み

1年9か月

2人→0人  
500万円×2人×2直  
=2,000万円/年  
⇒短期間の回収

### Point

01

## 単軸ロボットとスカラロボットの組合せ



×



単軸ロボットを走行軸として  
その上にスカラロボットを搭載。  
各単体機への基板の受け渡しを行う。  
ヤマハは特注設計に強みがあり、  
既存設備への導入など**今の現場に適した  
特注設計にも柔軟に対応**できる。

### お客様の声



既存機の流用でコストを抑えられました！  
現場改造でラインを上げたので  
停止期間も2週間のみで仕上げてくれました。

現在作業員2名で各単体機間を繋いで生産をしている工程で、コストが限られている中での省人化をご相談したところ、既存の各単体機をそのまま使用して設備の並びをU字から直線に変更し人をスカラロボットに置き換えた案のご提示をいただいた。

更に生産計画の都合で既存機を停止出来る期間が2週間しかなかったが、綿密な工事作業のスケジュールをいただけてその期間で完結できるという根拠をもらえて、社内の承認も下りやすかったです。

現場でのCT測定、既存機の採寸、3Dでのイメージ化と全てをお任せ出来たのでこちらは別の仕事に注力できたことも嬉しい誤算でした。